



もりメイト倶楽部 Hiroshima 発【 森づくり啓発シリーズ 】



もりメイト倶楽部 Hiroshima では「森林整備の重要性」を多くの人々に理解してもらうため、方々で啓発活動の事業を展開しています。『企業が変われば社会が変わる!』という思いもあり、大きな影響力を持つ企業とのコラボレーションも意識しながら進めています。これまでも、広島県主催の「TEAM 森づくり」や、中国電力 70 周年記念森林イベント、この 6 月には、森が災害防止にどのように役立っているかを事業化した広島テレビ「森から防災」の企画運営にも携わってきました。

今号から、倶楽部の活動の報告と併せて、これまでも報告してきた企業や行政から依頼を受けての活動を「こんな事にも関わっています」とシリーズ化してお伝えしていきたいと思えます。

(株)中国放送 開局70周年事業 広島「大」家族プロジェクト RCC スクール『みんなで森を作ろう presented by ヤマネ HD』に協力!

理事長 山本恵由美

(株)中国放送様とは広島県の森づくり PR 事業のプロデュースを行った際に特別番組の制作で関わられるご縁で、このたびの開局 70 周年の事業『つなげよう! 広島森プロジェクト』という大イベントにお声をかけていただきました。長年の活動の積み重ねにより、企業からはご寄付も含めてご縁ができ、整備体験などの森づくりのプログラム提供を行っています。

今回は、親子で参加する森づくり体験の場所設定から内容まで企画を担当して、親子には分断された 2 つのフィールドをつなげる除伐作業を。サンフレッチェの森崎浩司さんには杉の間伐とその材を使って丸太橋の作成など見せ場を作る。TV 放映もあり、遣り甲斐のある事業に係われたことに感謝です。



サンフレッチェの森崎さん(中央)、RCC 唐澤アナウンサー(左端)を囲んで、丸太橋をかけ終えた記念に当日の講師陣も揃ってパチリ。

～三滝少年自然の家との関わり～ 「施設整備の支援から環境教育の三滝キッズレンジャー企画へシフト」

顧問 見勢井 誠



毎回の活動は、講義と実践で行っています

2010 年に私の知人が小学校長を退職して「三滝少年自然の家」で勤務をしている情報を得て、それならば彼が関わるこの施設の応援をしたいと考えたのが始まり。

飛び込みで当時の所長に会いに行き、「手伝えることはないか」と打診。ちょうど考えられていた案件もあり、「是非とも関わって欲しい!」とマッチングに成功し、関わるようになりました。翌年 2 月の例会でまず手掛けたのは南側の展望をよくするための活動から始まりました。

従来は薄暗く風も通らなかったため、ヤブ蚊が多く来園者には不評の場所だったが、縦横無尽に伸びた大木を整理して広島湾が見通せるほど

展望がよくなったため、風通しもよくなり、ヤブ蚊がいなくなり来園者に大変好評である旨を聞き、6 年間で会員と一般 200 人を超える参加により公的機関で貢献ができ、多くの方々に喜んでもっていることも励みになりました。

その後、施設側から「森林整備などの活動を通して、環境保全活動に自主的に取り組むことの出来る子供を育成する」『三滝キッズレンジャー』と命名された事業計画の相談を受けて、企画・運営にも関わるようになり 3 年目。さらに関わりが深まっていくことを願っています。

～森林の大切さを伝える環境教育～
令和4年度「太田川学校間交流 & 子ども会交流事業」

5班 秋武明

太田川学校間交流&子ども会交流事業のはじまりと関わり

2002年に山本理事長（当時事務局長）の活動仲間から声掛けがあり、7月に太田川流域で環境活動に取り組む12団体が「太田川たんけん協会」を設立。その後「元気発見！太田川市民大会」を開催し広島市を含む11の流域市町村を元気にする活動をスタートさせた。設立意義は「流域連携」「河川環境保護」「環境教育」を推進すること。

本会は主な活動場である「三篠川」を担当することに。協働できる地域団体の発掘に苦労しながらネットワークをフル活用して口田、井原や志和口、向原の「保垣照山会」などの団体の協力を得て、2003年から上流下流の小学生児童を招いて多彩なプログラムを展開。年間2～3件を受け入れ現在まで延べ約2500人に森林の重要性を継続的に伝えている。

今年度は下記の通り、3校を受け入れ実施しました。全回共に午前中は「森と川とのつながり」や「自然環境保護の大切さについて」山本理事長や見勢井顧問による説明を聞いて勉強した後、子供たちが「手ノコ」をもって森に入り、実際にヒノキ等を伐採し、森林整備の成果や難しさ体験を通して学んでもらいました。

午後からは、実際に自分たちが森から切り出した木材を利用し、木工クラフトを行いました。毎回、多くの生徒が学ぶこの事業は、関わる私たち講師にとっても大変勉強になり、有意義で楽しい一日を終える事が出来ました。

未来を担う子ども達が、これらの体験を通して、自然に興味や関心を持ち、自然を大切に作る心が育まれるようにと願っています。



6月7日(火)	広島市立山田小学校 3年生 17人	遊学の森 広島市森林公園	森の学校・森の不思議を学び楽しもう！ 私たちにできるSDGs！
10月4日(火)	東広島市立志和小学校 4年生 39人	妙国寺スクウスクウの森	森づくりを体験しよう！ 私たちにできるSDGs
10月11日(火)	安芸高田市立向原小学校 5年生 35人	向原旧有留小学校跡地にて	森の魅力を再発見！